

2022年4月12日

城南信用金庫、デジタル変革推進に向け日本 IBM との パートナーシップを強化

「デジタル変革パートナーシップに関する合意書」を締結

城南信用金庫

日本アイ・ビー・エム株式会社

城南信用金庫（理事長：川本 恭治）と日本アイ・ビー・エム株式会社（代表取締役社長：山口明夫、以下「日本 IBM」）は、城南信用金庫がめざすお客様に寄り添ったデジタル変革（以下、DX）の実現を通じ、地域社会の発展、繁栄に貢献するため、「デジタル変革パートナーシップに関する合意書」を締結しました。

城南信用金庫では、金庫が目指す「全員営業体制」や「お客様の利便性向上」を実現するためには、(1)「営業店を『事務処理の場』から『コミュニケーションの場』に変革する」*、(2)「デジタル化により創出された『人』と『時間』の涉外活動や相談業務へのシフト」(3)「有効な接点を持つことが難しかったお客様に対する、来店せずとも金融サービスを提供する新しい非対面チャネルの提供」が重要であると考えており、今般、中長期的なロードマップを策定し、こうした取り組みを加速させるため、DX 戦略に豊富な知見を有する日本 IBM と「デジタル変革パートナーシップに関する合意書」を締結しました。

今後は、本提携を皮切りに、金庫が目指す取り組みに加えて、地域の中小企業の皆様の DX 支援に取り組んでいくため、役職員一人ひとりの知識・リテラシー向上に努めながら、地域社会に貢献できる DX 人材の育成に取り組んでいきたいと考えています。

<本提携で取り組む主な事項>

(1)DX 人材育成

- ・ 役職員向け等の DX セミナーや研修会の開催

(2)中長期的な DX ビジョン策定

- ・ 10 年後を見据えた金庫の DX ビジョン計画策定支援

(3)データの利活用

- ・ データ利活用について（お客様への付加価値提供）
- ・ AI の活用について（涉外活動等での活用検討）

(4)地域の中小企業の皆様への DX 支援

- ・ 最新の事例を踏まえた DX に関する情報提供

*: 2023 年 1 月サービス提供予定の、[お客様に寄り添ったデジタルトランスフォーメーションを実現し、新たな顧客体験を提供する「城南バンキングアプリ」](#) は、地域の皆様とのコミュニケーションツールとしての機能も備えた「オールインワンアプリ」をめざして、開発に取り組んでいます。

（問合せ先：城南信用金庫未来システム戦略室 担当：篠原・笠原 03-6303-9725）